

# 中国（上海）ビジネスサポート

## Monthly China News

\* 毎月 1 回、定期的に中国より配信致します。

### 【政治・経済】

- ・ **習近平国家主席が APEC 関連非公式対話・ワーキングランチに出席**：習近平国家主席は現地時間 16 日昼、米国のサンフランシスコでアジア太平洋経済協力会議（APEC）首脳と主催側来賓との非公式対話及びワーキングランチに出席した。習主席は「持続可能な発展は現在の世界的問題を解決する『金の鍵』だ。近年、APEC はプトラジャヤ・ビジョン 2040 を踏み込んで実行に移し、バイオ・循環型・グリーン経済に関するバンコク目標の実施に力を入れて、世界のグリーン成長と持続可能な成長に積極的な貢献を果たしてきた。現在の状況の下、我々はさらにコンセンサスをまとめ、行動に焦点を合わせ、世界の持続可能な発展にさらなる弾みをつける必要がある」と指摘。(1) 国連の「持続可能な開発のための 2030 アジェンダ」の実行の加速 (2) グリーン発展トランスフォーメーションの新たな道筋の構築 (3) グローバルな気候変動対策に向けた力の結集を提起した。また「中国は新たな発展理念を深く貫徹し、経済・社会のグリーン・低炭素トランスフォーメーションを推進して、人と自然が調和して共生する地球を共に築くために貢献し続けていく。中国はグリーン『一帯一路』(the Belt and Road) の建設を推進し、グリーンインフラ、グリーンエネルギー、グリーン交通などの分野で協力を深め続け、気候変動対策南南協力特別事業資金を通じて、多数の発展途上国のキャパシティ・ビルディングの強化を支援していく。中国は、各国と共に努力して、グローバル発展共同体の構築、クリーンで美しい世界の構築にさらなる貢献を果たすことを望んでいる」と強調した。(11/17 新華社・人民網)
- ・ **中国 10 月の製造業 PMI が分岐点を下回る 国家統計局がコメント**：製造業購買担当者景気指数（PMI）はマクロ経済の運営状況を反映する重要な先行指標だ。中国の 10 月の PMI は 49.5% となり、再び景気・不景気分岐点となる 50% を下回った。これについて、国家統計局の劉愛華報道官（国民経済総合統計司司長、チーフエコノミスト）は 15 日の記者会見で、「10 月は、国慶節（建国記念日、10 月 1 日）の連休と連休前の一部ニーズの顕在化といった要因の影響を受けて、製造業 PMI が分岐点以下に落ち込んだのであり、季節的要因の影響もあった」と述べた。同時に、データの内部構造の変化の分析も必要だ。劉報道官は、「生産状況を見ると、10 月の製造業 PMI のうち、生産指数は 50.9% で、引き続き分岐点を上回った。企業の期待を見ると、製造業企業生産経営活動期待指数は前月比 0.1 ポイント上昇の 55.6% となり、4 ヶ月連続で景気拡大局面にあった」と述べた。また劉報道官は、「企業の生産力効果などの指標を合わせて総合的に判断する必要がある。ここ数ヶ月間、中国の工業生産は安定の中で上昇する傾向にあり、8 月、9 月、10 月の工業付加価値額の前年同期比成長率は安定の中で回復上昇した。工業企業の収益も 2 ヶ月連続で成長した。こうした生産や収益の指標から、生産における積極性が上昇し続けていることが分かる」とした。(11/16 人民網)
- ・ **中国 10 月の社会消費財小売総額 増加率が 3 ヶ月連続上昇**：商務部（省）市場運行・消費促進司（局）の責任者が 22 日に明らかにしたところによると、今年 10 月の社会消費財小売総額は前年同期比 7.6% 増の 4 兆 3,000 億元（1 元は約 20.9 円）に上り、増加率は 9 月より 2.1 ポイント上昇し、3 ヶ月連続の上昇となった。1-10 月の累計は同 6.9% 増の 38 兆 5,400 億元だった。10 月の商品小売額は同 6.5% 増で、増加率は前月を 1.9 ポイント上回った。一定限度額以上の企業・機関のスポーツ・娯楽用品の小売額は同 25.7% 増、通信機材は同 14.6% 増、自動車は同 11.4% 増、家電は同 9.6% 増だった。祝日

効果などの要因に後押しされて、10月は外食産業の売上高が同17.1%増の4,800億元に上り、映画の興行収入は同約70%増の36億元を超え、鉄道旅客輸送量は同195.6%増、地下鉄・都市鉄道の旅客輸送量は同55.8%増となった。(11/22 人民網)

### 【製造業関連・関連の政策等】

- **中国10月の自動車販売量と生産量は再び過去最高更新**：10月中国の自動車生産量は前年同期比11.2%増の289.1万台となり、自動車販売量は前年同期比13.8%増の285.3万台だった。1-10月期のデータを見ると、自動車の生産量は前年同期比8%増の2,401.6万台で、販売量は同9.1%増の2,396.7万台だった。新エネルギー自動車は10月生産量と販売量はそれぞれ98.9万台と95.6万台に達し、前年同期比29.2%と33.5%増、6カ月連続で市場占有率30%を超えた。(11/14 中国自動車工業協会)
- **中国1-10月の新設外資系企業は前年同期比32.1%増の4万1,947社**：中国商務部(省)が17日に発表した統計によると、今年1-10月に中国に新設された外資系企業は前年同期比32.1%増の4万1,947社に達した。実行ベースの外資導入額は同9.4%減の9,870億1,000万元となった。業種別では製造業が2,834億4,000万元で1.9%増加、このうちハイテク製造業は9.5%増加した。医療機器製造業は34.6%増加、電子・通信機器製造業は14.8%増加した。サービス業は6721億元で15.9%減少した。建設業は30%増加、研究開発・設計サービス業は15.9%増加した。自由港を通じた投資を含め、対中投資の増加率が高かった国は順にカナダ(110.3%)、英国(94.6%)、フランス(90%)、スイス(66.1%)、オランダ(33%)だった。(11/22 人民網)
- **テスラ Model3 新モデル車が世界に引き渡しへ 1,200台が上海南港を出航**：19日午前1時、出国手続きを終えた日本籍の貨物船「普羅星」号が、テスラの「Model3 (モデル3)」ニューモデル車や上海汽車集団の「名爵(MG)」など新エネルギー乗用車、作業用自動車を計1391台積み込んで、上海南港ふ頭を出航した。そのうちテスラ車は1,200台あり、今回の輸送の中心車種となっている。Model3 新モデル車は、内装やコックピットなど改良部分の多くをテスラ上海研究開発イノベーションセンターが担当した。上海臨港新エリアにあるギガファクトリーは、テスラの主要なグローバル輸出センターで、今年はこれまでに新モデル車を生産し、自動化レベルを高めるなどして製造ラインの高度化を完了しており、第3四半期(7-9月)までの生産量はすでに95万台に達した。(11/20 人民網)

### 【トピックス】

- 1、**784.1億ドル！第6回輸入博の年間ベース意向成約額は史上記録更新**：商務部の情報によると、第6回輸入博は「ドンドンうまくなる」という総要求に従い、「新時代、未来を共有」というテーマを終始貫き、国際調達、投資促進、人文交流、開放協力プラットフォームとしての機能を意欲的に発揮し、豊かな成果を収めた。154ヶ国及び地域、国際組織からの来賓が「四つ葉のクローバー」と呼ばれている国家会展中心(上海)に集まり、72ヶ国と国際組織が国家展に参加、128ヶ国及び地域の企業3,486社が企業展に出展、代表的な初デビュー新製品、新技術、新サービスを442件集中的に公開した。年間ベース意向成約額は前回に比べ6.7%増の784.1億ドルであった。(11/10 新華社)
- 2、**第134回広州交易会のオフラインでの輸出成約額が223億ドルに**：第134回広州交易会(広交会)のオフライン展が4日、広東省広州市で閉幕し、オフラインでの輸出成約額が223億ドルに達し、第133回より2.8%増え、回復性の成長傾向を示した。うち、出展企業と「一帯一路」(the Belt and Road)共同建設国のバイヤーとの成約額は122億7,000万ドル(1ドルは約149.4円)で、第

133回より2%増えた。11月3日の時点で、229ヶ国・地域からの域外バイヤーがオンラインとオフラインの形式で広交会に参加したという。(11/6 人民網)

**3、中国の宇宙ステーション実験サンプル第5弾が研究中：**有人宇宙船「神舟16号」の帰還モジュールが順調に帰還し、22種の科学実験サンプルを持ち帰った。中国の宇宙ステーション実験モジュール「夢天」の船外生物学曝露実験装置は大連海事大学が設計し、そして中国科学院国家宇宙科学センターと共同で開発した。実験サンプル第5弾の帰還と引き渡しに伴い、同装置は船外設置・実験・船内回収・船外再移動・サンプル第1弾帰還の全フローの作業を順調に完了した。大連海事大学環境システム生物研究所では、科学研究チームはこの前受け取った4つの線虫実験ケース、1つの微生物実験ケース、3つの植物種子実験ケースを含む実験サンプルの対照・分析を行っていた。うち線虫サンプルケースには野生型と10以上の異なる突然変異体のカエノラブディティス・エレガンスが含まれた。この線虫は最大でも全長わずか1mmまでしか成長しない。個体が小さく寿命が短い、繁殖数が多く宇宙で搭載・培養しやすい、遺伝操作がしやすいといったメリットがあり、宇宙生命科学研究における重要なモデル生物とされており、宇宙環境の有機体の成長、発育、生殖、運動、老化などへの影響及び作用メカニズムの模索に使える。(11/16 人民網)

**4、北斗システム、世界民間航空の汎用衛星測位システムに：**中国民用航空局ウェブサイトの情報によると、北斗衛星測位システム標準及び提案措置を含む「国際民間航空条約」付属書10の最新改訂版が正式に発効した。これは北斗システムが正式に国際民間航空機関(ICA0)の標準に加わり、世界民間航空業の汎用衛星測位システムになったことを示している。これは民間航空の質の高い発展の推進と交通強国の建設に対して重要な意義を持ち、北斗システムの民間航空分野における市場化、産業化、国際化応用の推進に役立つ。中国民用航空局空管業界管理弁公室の関係責任者は、「中国民用航空局のチームが中心となって、中国が独自に開発した複雑なシステムをICA0標準に組み入れることに成功したのはこれが初。このことは、民間航空の質の高い発展の推進と交通強国の建設において重要な意義がある」と述べた。(11/16 人民網)

## 【中国西北部地域】

### 【新疆】5G+インダストリアル・インターネットが企業の質の高い発展を後押し

最近、新疆維吾爾(ウイグル)自治区昌吉回族自治州昌吉市の繊維メーカーのスマート繊維製造現場では、従業員が製造作業場できびきびと忙しそうに働いていた。同メーカーの打ち出したスマート化モデル製造作業場には、梳綿から糸巻まで8つの製造工程があり、デジタル化とスマート化を実現して、作業場の万単位の紡錘の巻き取りをする作業員が以前の45人から現在の15人になり、生産効率が全面的に向上した。同メーカーは今年、5G+インダストリアル・インターネットプロジェクトを開始し、インダストリアル・インターネットを構築することで、設備の相互接続、人と機械の相互接続を実現し、デジタルにより産業の発展にエンパワーメントする新たな道を切り開いた。(11/14 人民網)

### 【新疆】2023年喀什マラソンが開催

2023年喀什(カシュガル)マラソンが11月12日に開催された、ランナー約9千人が、国内外から新疆維吾爾(ウイグル)自治区喀什市人民広場に集まり、喀什の魅力を楽しんだ。同マラソン大会には、フルマラソン・ハーフマラソン・ファンランの3種目が設けられ、喀什古城、喀什人民広場、喀什大学、盤橐城、香妃園などの観光スポットやランドマークを通るルートとなっており、1千年の歴史を誇る都市の多彩な民族的特徴を眺めながら走ることができる。同マラソン大会は、中国陸上競技協会が認定するA1類大会で、中国の最西端に位置する都市で開催されるマラソン大会にもなっている。(11/14 中国新聞網・人民網)

### 【青海】クリーンエネルギー発電設備容量、9割超の割合で中国一に

青海省エネルギー局の周武副局長は8日、2023年國家クリーンエネルギー産業先進地建設テクノロジー需給マッチング会で、「9月末現在の青海省の発電設備容量は20年比20.7%増の4863万kW。クリーンエネルギー発電設備容量が占める割合は90.96%で中国一となり、クリーンエネルギー発電量が占める割合は85%」と述べた。中国の西部地域に位置する青海省は中国のクリーンエネルギーが盛んな省で、クリーンエネルギー発展の複数の指標で中国をリードしている。新エネルギー技術の開発可能な量が中国の15%以上を占めている。(11/9 中国新聞網・人民網)

### 【イベント】

【出展募集中】FBC 広州 2024in GIT 工業展 2024年3月4-6日 広州中国輸出入商品交易会展示館

【出展募集中】FBC 深セン 2024in ITES 工業展 2024年3月28日-31日 深セン国際会展中心

\* (公財) 大阪産業局上海代表処は FBC ものづくり商談会の共催団体になっています。特別価格で出展可能です。

大阪産業局上海代表処 中国（上海）ビジネスサポート  
ファクトリーネットワークチャイナ（工場網信息科技有限公司）

上海市長寧区延安西路 2201 号 上海国際貿易中心 2 階 268 室